



## 北山生まだまだ熱いぞ！

### ◎男子ホッケー九州大会

男子ホッケー部（大城瑠架部長）が佐賀県で行われた全九州高校選抜大会に出場し、宮崎代表の延岡工業にシュートアウトの結果惜敗したが、大城瑠架君（2年）と大嶺拓真君（1年）がそれぞれ得点を挙げるなど健闘した。次年度の活躍が楽しみです。



### ◎演劇部研究大会

演劇部（大城夢夏部長）が沖縄県演劇研究大会に参加した。「線香灯火」と題した高校生の素の自分を出すことの難しさを描いた大城夢夏作の傑作であった。登場人物3名ながら、夏の舞台に比べて1年生の阿嘉嶺月子さんと若松奈々さんの演技が格段と向上し30分に及ぶ原作を見事に演じきった。音響で頑張った玉城紗和さんもお疲れ様。Well-done!



### ◎朝日大学英语弁論大会

岐阜県で開催された朝日大学主催「高等学校英語弁論大会」に大城千紗さん（2年）が、全国111名の応募者の中厳選を勝ち抜き、県代表の一人として「STOP!（少子高齢化）」というタイトルで英語でのスピーチを行った。惜しくも入賞は逃したものの審査員から素晴らしい内容であったと称賛されたそうだ。彼女はこの経験から「挑戦することで見えてくるものがある。成長を実感できて嬉しい」と語っていた。次なるチャンスにもぜひ挑戦して欲しい。Move on to the next stage!



### ◎新生ハワイアンフラ部国立劇場デビュー

ハワイアンフラ部（石原飛鼓部長）が新入部員2名を加え、国立劇場おきなわでの舞台に挑んだ。世界中のウチナーネットワークを継承・発展させる啓発事業の一つとして、沖縄の移民の歴史をテーマにした演劇「伊芸銀勇物語」にハワイ現地人としてフラダンスを踊る役での出演だ。1月19日の第2回公演でもきっと素晴らしい踊りを披露してくれることだろう。



## 先生方も保護者の皆さんも凄いんです！

本校体育科仲宗根尚二先生が、令和元年度本県優秀教員として県教育長から表彰されました。尚二先生は、赴任当時部員1名だった本校陸上部を、地域と連携し北部地区の中学生を精力的に指導し陸上競技の楽しさを伝えることで本校を県内屈指の陸上強豪校にまで育て上げた功績が高く評価されての受賞です。尚二先生は、本校の生徒だけでなく短距離指導の専門家として本県国体選手のコーチも務めるなどその指導力は折り紙付きです。また、駅伝部顧問の大城昭子先生は文部科学大臣優秀教職員として、生物部顧問の北村崇明先生は県優秀教員として過去に表彰されています。この3名のみならず、本校には生徒に対する愛情に溢れ指導力の高い先生方が数多くいます。生徒・職員一丸となって北山高をさらなる高みへと飛躍させていきたいですね。



さらに、瑞慶山良邦本校PTA会長が沖縄県PTA連合会会長表彰者として、金城博貴副会長が国頭地区PTA連合会功労者として表彰されました。日頃から本校の生徒のためにPTA活動に尽力されてこられたことに感謝の気持ちで一杯です。瑞慶山会長、金城副会長、受賞おめでとうございます。Congratulations!



## 首里城再建に向けて

10月31日の早朝、沖縄の誇りであり、心の拠り所、復興のシンボルである首里城が炎を上げて燃え上がっている光景に言葉を失った。首里に移り住んで20年が過ぎ、娘二人と元旦に首里城を散策するのが恒例となっていただけに喪失感は計り知れない。この喪失感・心にボッカリ穴が空いたような思いは、沖縄県民のみならず、県外そして海外の人々とも共有するものだ。再建費用の一部として那覇市が立ち上げた「ふるさと納税」の募金額は当初想定していた1億円を遙かに超える6億円超になり、国内外からの支援金は後を絶たない。本校でも、生徒会が主体となって首里城再建募金活動を行っている。この募金活動は、生徒会執行部が自ら企画し実行に移した活動で、校訓である「自主・自律・友愛・協同」を見事に体現してくれていて頼もしい限りだ。



また、本校卒業生（36期生）である稲嶺誠氏が社長を務める内装解体業の「ナンセイ（東京都）」から「首里城再建に役立てて欲しい」と那覇市に5千万を寄附したことが新聞に掲載されていた。本校卒業生を含む県出身者を多数採用する稲福社長の沖縄への強い思いを感じたニュースで、稲福社長が本校卒業生であることに大変誇らしい気持ちだった。昨年度の創立70周年の際も多額の寄付を頂くなど本校のみならず地域へも多大な支援を頂いている。北山生も今後、数多くの生徒が地元を離れ進学・就職することになるが、県内外場所を問わず故郷への思いは常に持ち続けて欲しいと思う。



## Quote for the month (今月の言葉)

「ナオは天才って言われたりするけど、内心、冗談じゃねえよって。できないこともできるようにするため、血と涙がにじむような練習を小1から続けてきた。そんなに簡単に片付けられたくない。努力は天才に勝るんです」

井上真吾氏(井上尚弥選手の父)

モンスターと評され日本が世界に誇るボクサーである井上尚弥選手の父でありトレーナーである真吾氏の言葉。井上選手はこれまでの圧倒的な戦い方からよく天才と形容されるが、一緒に努力してきた父親の言葉だけに重みがありますね。校長



## 12月の予定

- 4日(水) 進学相談会(1・2年希望者)
- 5日(木) 校内ロードレース
- 9日(月) 人権の日
- 11日(水) 後期生徒会会長選挙
- 12日(木) 芸術鑑賞会・台湾高校生交流
- 18日(水) インターンシップ発表会
- 19日(木) 理数科課題研究発表会
- 22日(日) 全国高校駅伝競走大会(京都)
- 24日(火) 学級PTA・部活大清掃
- 25日(水) 人権講演会・2学期就業式
- 28日(土) ~1月5日(日) 学校閉館日